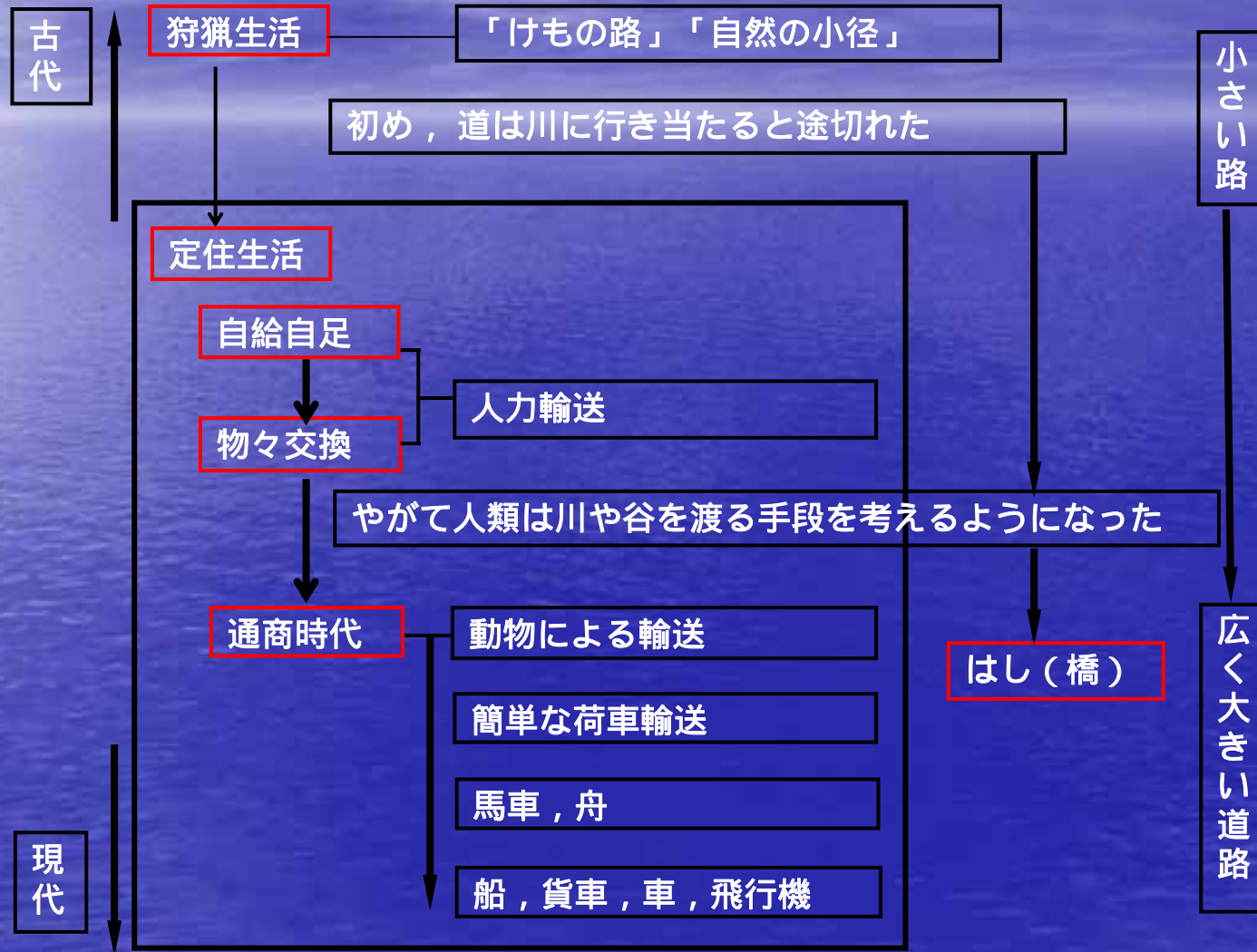




橋について考  
えてみよう

# 道の発展



# 「はし」という言葉

- 昔、「梯子」は「上下を結ぶもの」、「神のところへ上るもの」と考えられた
- 「**梯**」は「**はし**」とも「**かけはし**」とも読まれる
- 神代の時代には、「**はし**」とは、**神と人を結ぶ「かけはし**」であった
- 「階段」の「**階**」も「**はし**」とも「**きざはし**」と読まれ「**梯**」に通ずる
- 人類ははじめ川を渡る方法を知らなかったので、道は川に行き当たると途切れて終わったが、
- やがて人類は川や谷を渡る方法を考えるようになった
- 最初は飛び石や、丸太を川に渡して、人々はその上を渡ったが、やがて
- 川のこちら側(此岸)の道の端と、あちら側(彼岸)の道の端とを結ぶ手段として「**橋**」を作るようになった
- すなわち、「**橋**」は人間の世界においては「**平面的な繋がりを作るもの**」である
- さらに、「**箸**」は「**口に食を渡す**」ものと考えられる
- すなわち、「**はし**」という言葉は最初「**渡すもの**」という意味をもっていたと考えられる

# 橋の構造



単純けた橋



トラス橋



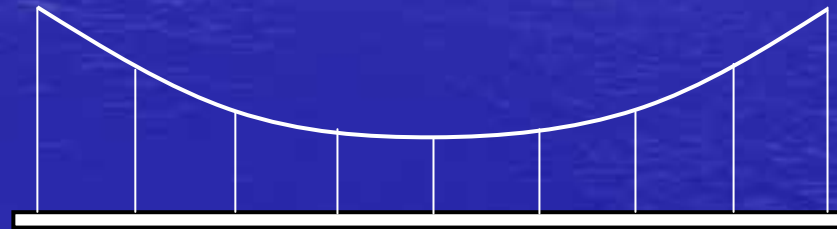
連続けた橋



斜長橋



アーチ



つり橋

# 丸木橋



# 板を渡して歩きやすくした橋



# 木の橋(兼六園、金沢)



# 飛び石(月照寺、松江)





# 石の橋(兼六園、金沢)



# 石の橋(毛利氏庭園、防府市)



# 石の橋(兼六園、金沢)



# かずら橋 (つり橋、祖谷溪)



# 河童橋(つり橋、梓川)



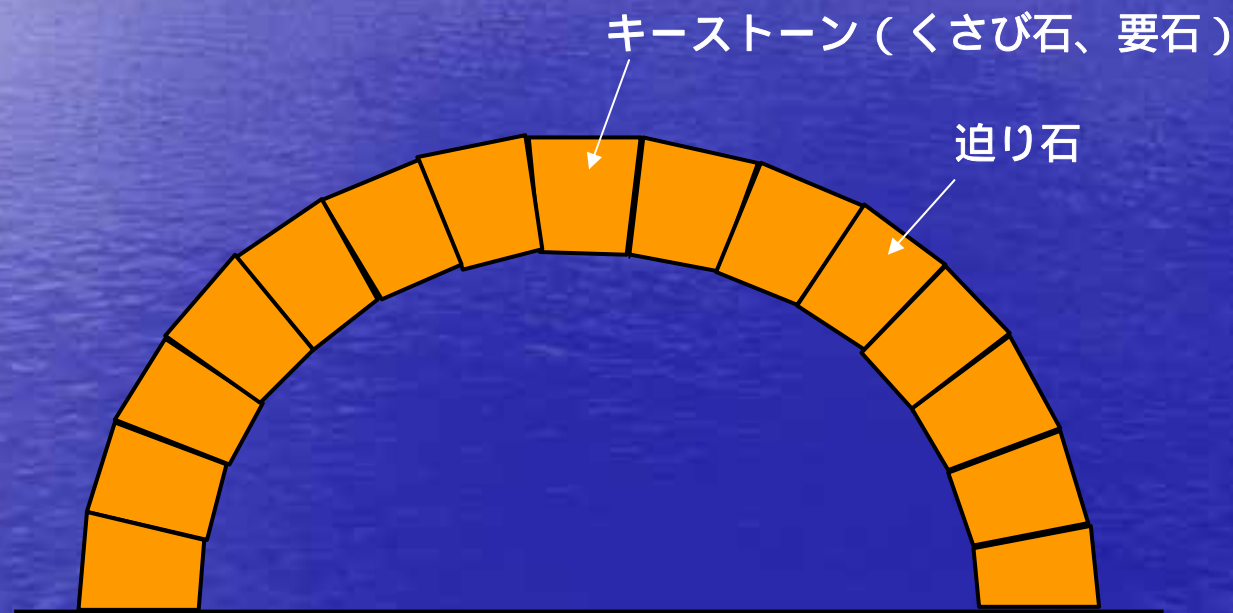
(ホームページより)

# 南備讃瀬戸大橋(つり橋)



# アーチ

- 古代エジプト、バビロニア、ギリシャ、アッシリアおよび古代ローマで古くから使われた



# 眼鏡橋(長崎市、中島川公園)



(ホームページより)



# 毛利氏庭園(防府市)



# 錦帯橋(岩国)



# ランガードトラス橋組立て



# ランガードトラス橋完成



# トラス





# 斜長橋(櫃石島橋)



# 櫃石島橋





# 橋を調べてみよう

- 近くにある橋の写真を撮って、その種類を調べてみよう
- 撮った日にちや、橋の名前も書いておこう
- いつか持ち寄って、写真展をやろう